

Japanese Red Cross Narita H 呼吸器外科

成田赤十字病院呼吸器外科は、肺癌を中心とした胸部悪性疾患の他、自然気胸、続発性気胸、膿胸、胸部外傷など多岐にわたる呼吸器外科疾患に対応しています。また千葉大学医学部附属病院 成田赤十字病院肺がん治療センターとして、千葉大学附属病院呼吸器外科とも密接な関連を続けながら肺癌の正確な診断と治療を目指しています。

印旛、山武、香取医療圏の他、海匝、茨城県鹿行地域、更には千葉市、千葉県東葛地域、東京都からの紹介もあります。

細胞診専門医、病理専門医、細胞診検査士による正確かつ迅速な肺癌細胞診診断体系を構築しています。気管支鏡内視鏡室に顕微鏡を配置、迅速細胞診 R a p i d o n - s i t e c y t o l o g y にて数分で診断がされます。

呼吸器の手術としては、体にやさしい手術と肺機能温存の手術を目指しています。低侵襲手術としての完全胸腔鏡下手術あるいは H y b r i d 胸腔鏡下手術（切開創6-10cm）を行っています。また心臓疾患、腎臓疾患、糖尿病、脳疾患、低肺機能など合併症を伴った手術も多くこれらは各診療科のバックアップの下、高度な医療を行っています。



院長補佐・第一呼吸器外科
部長

澁谷 潔

日本外科学会：指導医、専門医、認定医
日本呼吸器外科学会：指導医、専門医
日本呼吸器内視鏡学会：気管支鏡指導医、気管支鏡専門医
日本臨床細胞学会：細胞診専門医
厚生労働省医政局認定臨床研修指導医
千葉大学特任教授 千葉大学医学部附属病院（成田赤十字病院肺がん治療センター）

01

研修期間

1年以上

02

目的

呼吸器外科専門医の育成

03

研修システムの特徴

(外科専門医に続く呼吸器外科専門医を目指します。その他日本呼吸器内視鏡学会:気管支鏡専門医、日本臨床細胞学会:細胞診専門医も取得可能です。)

日本呼吸器外科学会、呼吸器外科専門医合同委員会 認定修練施設(関連)

日本呼吸内視鏡学会 気管支鏡認定施設 の認定を得ています。

04

指導体制の概要

(1) 代表的な週間スケジュール(定期的に行なわれている検査を含む)

	月	火	水	木	金
午前	朝回診 外来 病棟	朝回診 手術	朝回診 外来 病棟	朝回診 手術	朝回診 外来 病棟
午後	夕回診	手術 夕回診	気管支鏡 夕回診	手術 夕回診	気管支鏡 夕回診
午後4:00～				肺癌カン ファレンス	

火曜日、木曜日の定時手術 水曜日、金曜日の気管支鏡検査

朝夕2度の病棟回診 水曜日午後の血液腫瘍内科医との肺癌カンファレンス

(2) 経験する手術

肺葉切除術または肺区域切除術+リンパ節郭清術(44例)

肺楔状切除術(14例)

縦隔腫瘍摘出術(3例)

自然気胸手術または肺嚢胞切除術(24例)

膿胸(9件)

その他(9例)

合計(104例)

(3) その他の研修目標

各種学会出席と臨床経験、臨床研究の発表をしています。

日本呼吸器外科学会、日本肺癌学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本臨床細胞学会

世界肺がん学会、世界気管支学会、アジア太平洋呼吸器内視鏡学会など